

PATLITE GA0000267_03
ワイヤレス・データ通信システム WD PROシリーズ接点入力・シリアル通信ベースユニット

お客様へ

このたびは、パトライト製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
●このワイヤレス・データ通信システム WD PROシリーズ接点入力・シリアル通信ベースユニット(以下「本製品」)は、WD PROシリーズ用の製品です。●工事を行う設置は必ず専門業者へ依頼してください。

このたびは、パトライト製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
●このワイヤレス・データ通信システム WD PROシリーズ接点入力・シリアル通信ベースユニット(以下「本製品」)は、WD PROシリーズ用の製品です。●工事を行う設置は必ず専門業者へ依頼してください。

1 はじめにお読みください

●安全に関する表示について
●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

警告 この表示の欄は「死亡または重症を負う可能性が想定される内容」を示します。
注意 この表示の欄は「人が傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容」を示します。

警告 この表示の欄は「死亡または重症を負う可能性が想定される内容」を示します。
注意 この表示の欄は「人が傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容」を示します。

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

安全上のご注意
●感電やショート、破損を防ぐために次を守ってください。・配線や補修(ヒューズの交換を含む)をおこなう際は、必ず非通電状態にしてください。

警告 感電やショート、破損を防ぐために次を守ってください。・配線や補修(ヒューズの交換を含む)をおこなう際は、必ず非通電状態にしてください。

注意 Oリング・防水パッキンを外した状態で使用しないでください。防水性能が低下し、故障する恐れがあります。
●本製品を安全重視の保安のためにご使用になる場合は、次を守ってください。

2 型式

WDB-D80S-PRO : φ60、接点入力・シリアル通信ベースユニット、WD PRO シリーズ

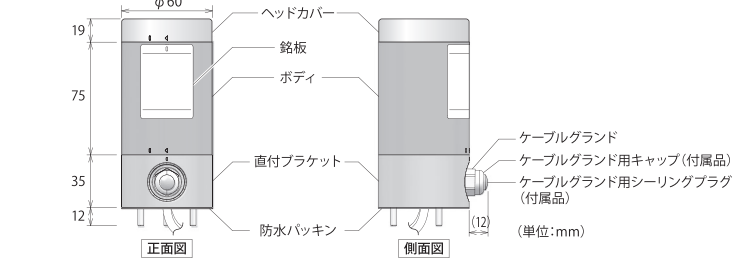
3 対応ユニット型式

Table with 2 columns: Unit Type (WD PRO用送信機, WDT-6LR-Z2-PRO) and Notes (Note about compatibility).

4 内容物

Table listing contents: Main unit (1), Instruction manual (1), Accessories (LED unit, buzzer unit, O-ring, etc.).

5 各部の名称と寸法



6 取付方法

お願い ●取付場所は、次を満たすようにしてください。
●製品は必ず正立状態で取り付けてください。
●やむを得ず凹凸のある場所に取り付ける場合で、かつ防水性能が必要な場合は、製品と取付面の隙間にシーリング処理を施してください。

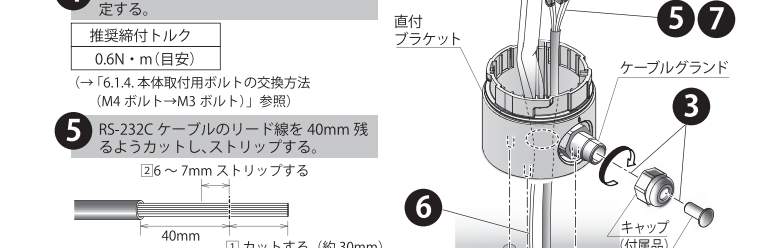
6.1. 一般的な取付方法、設置方法

●RS-232Cケーブルの配線方法は「本体底面から配線する方法」と「ケーブルグランドから配線する方法」の2種類があります。
●RS-232Cケーブルはオプション品(型式:WDX-SC01)として設定されていますが、市販品で代用することもできます。



6.1.1. RS-232C ケーブルを「本体底面」から配線する場合

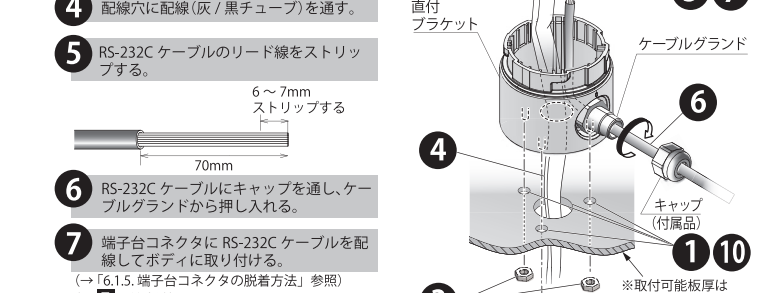
- 1 製品の取付位置に取付穴と配線穴をあける。
2 ボディを反時計方向に回し、直付ブラケットから取り外す。
3 ケーブルグランドにシーリングプラグとキャップを取り付け、キャップを右に回し締め付ける。



- 1 製品の取付位置に取付穴と配線穴をあける。
2 ボディを反時計方向に回し、直付ブラケットから取り外す。
3 ケーブルグランドにシーリングプラグとキャップを取り付け、キャップを右に回し締め付ける。

6.1.2. RS-232C ケーブルを「ケーブルグランド」から配線する場合

- 1 製品の取付位置に取付穴と配線穴をあける。
2 ボディを反時計方向に回し、直付ブラケットから取り外す。
3 ケーブルグランドにシーリングプラグとキャップを取り付け、キャップを右に回し締め付ける。



- 1 製品の取付位置に取付穴と配線穴をあける。
2 ボディを反時計方向に回し、直付ブラケットから取り外す。
3 ケーブルグランドにシーリングプラグとキャップを取り付け、キャップを右に回し締め付ける。

6.1.3. RS-232C ケーブルを使用しない場合

- 1 製品の取付位置に取付穴と配線穴をあける。
2 ボディを反時計方向に回し、直付ブラケットから取り外す。
3 ケーブルグランドにシーリングプラグとキャップを取り付け、キャップを右に回し締め付ける。

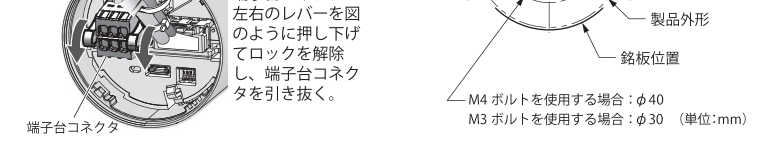
6.1.4. 本体取付用ボルトの交換方法 (M4 ボルト→M3 ボルト)

- 1 直付ブラケット底面の防水パッキンを取り外す。
2 M4 ナット(3ヶ所)およびM4 ボルト(3ヶ所)をボックスドライバー*で取り外す。
3 M3 ナット(付属品、3ヶ所)およびM3 ボルト(付属品、3ヶ所)をボックスドライバー*で取り付ける。

6.1.5. 端子台コネクタの脱着方法

- 取付け
端子台コネクタを、レバーを押し上げた状態でボディに押し込む。
●取外し
端子台コネクタの左右のレバーを図のように押し下げてロックを解除し、端子台コネクタを引き抜く。

6.1.6. 取付穴位置の寸法図



6.1.7. 線処理の注意事項

- ケーブルを固定する場合は、余長を十分に持たせて固定してください。
●ケーブルを固定する場合は、余長を十分に持たせて固定してください。

7 配線方法

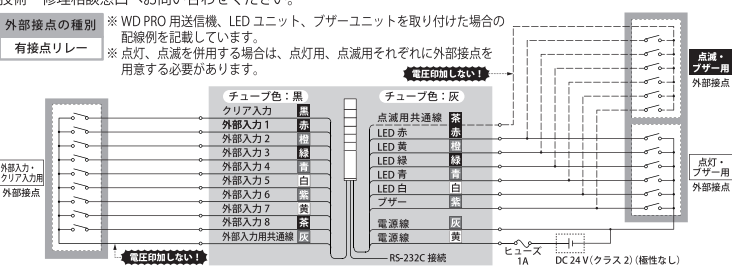
本製品にはリード線の配線と端子台コネクタの配線の2種類があります。

7.1. リード線の配線

●使用しないリード線は外部接点に接続する必要はありません。
●外部機器保護のために、電源側に必ずヒューズを組み込んでください。

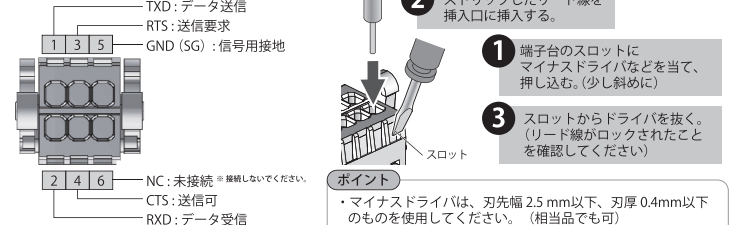
お願い ●配線を延長する場合は、電圧降下を考慮し、適切な線長、線径で配線してください。

■配線例



7.2. 端子台コネクタ (RS-232C インターフェース) の配線

端子台コネクタ PIN配置
端子台コネクタへの配線方法



●リード線の推奨仕様

Table with columns: Specification (Standard), Recommended Wire Gauge (AWG24~28).

8 ユニットの脱着方法

- 警告
●作業をおこなう際は、必ず非通電状態にしてください。
●注意
●各ユニットやボディに無理な力を加えないでください。破損する恐れがあります。
●各ユニットやボディのコネクタ部、LEDユニット内部のLEDには触れないでください。
●取外し
●各ユニットを反時計方向に回してロックを解除し、上に持ち上げてください。

9 仕様

Specification table with columns: Item, Specification, and Remarks.

製品保証規定 (Ver.2.1)
●保証範囲
●保証対象外
●保証期間

株式会社パトライト
www.patlite.jp
TEL: 0120-497-090